

The background features several overlapping circles in vibrant colors: purple, blue, orange, pink, and green. The AWS logo is positioned to the left of the main text.

aws SUMMIT  
ONLINE

JAPAN | MAY 11-12, 2021

CUS-07

# クレディセゾンのDX戦略とクラウド活用

小野 和俊

株式会社クレディセゾン 専務執行役員 CTO (兼) CIO



# アジェンダ

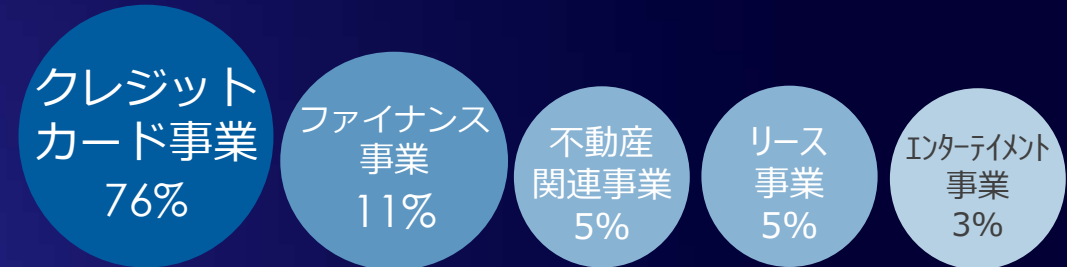
1. 会社概要・自己紹介
2. デジタル変革を加速するためのIT戦略とビジョン
3. クレディセゾンのDX実現へ向けた取り組み
4. AWS を活用したデジタル変革の実践例
5. 今後のクラウド活用計画と展望

# 会社紹介

## 会社概要

商号	株式会社クレディセゾン (Credit Saison Co., Ltd.)
設立	1951年5月1日
本社	東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60ビル 52F
代表者	代表取締役会長CEO 林野 宏 代表取締役（兼）社長執行役員COO 水野 克己
資本金	759億29百万円
上場取引証券所	東京（市場第一部）
従業員数	4,415名

## 事業セグメント



## パフォーマンス



# 自己紹介



## サン・マイクロシステムズ (1999~2000年) : SE

新卒で就職。研修後にシリコンバレー本社での仕事を経験。



## アプレッソ (2000~2013年) : 代表取締役

ベンチャーの立ち上げ。DataSpiderを企画・開発。



## セゾン情報システムズ (2013年~2019年) : 常務 CTO

SI: バイモーダルインテグレーターへ

HULFT: デジタル領域も含めたデータ連携ツールへ



## クレディセゾン (2019年~) : 専務 CTO (兼) CIO

事業会社で自社開発チームをゼロから立ち上げ

第一弾「セゾンのお月玉」を一ヶ月で開発



# 全社システムアーキテクチャー 【構成要素】

基幹システム

顧客管理、オーソリ、入出金、残高・・・

コア業務アプリ

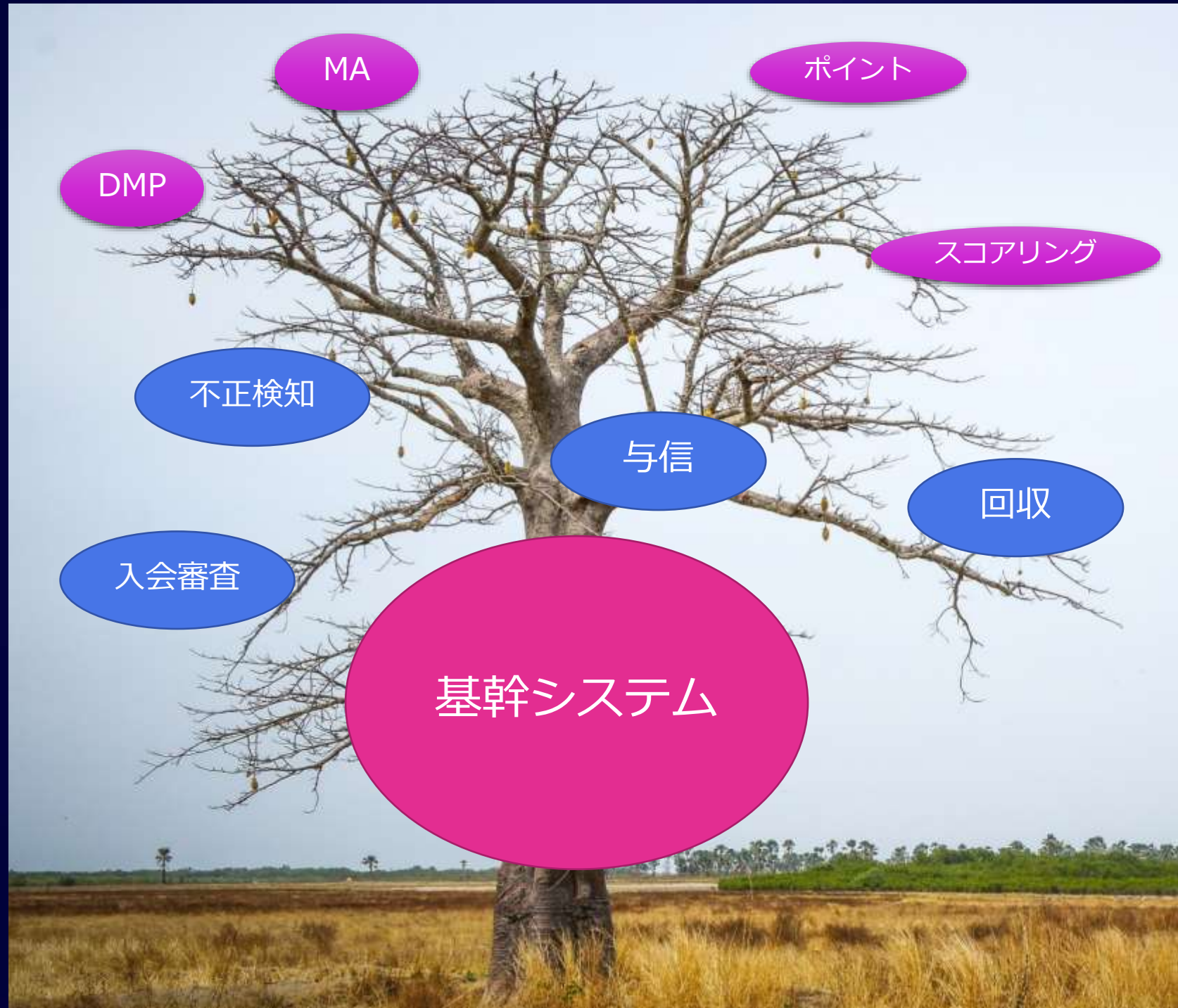
入会審査、与信管理、不正検知、回収・・・

デジタルサービス

DMP、MA、ポイント、スマホ、スコアリング・・・

# 全社システムアーキテクチャー

【現状イメージ】



# 全社システムアーキテクチャー

## 【課題と対策】

### 【課題 1】

基幹システムの存在が大きすぎる



普遍的機能に絞り込み  
安定化・固定化

### 【課題 2】

システム間連携が不十分

(末端まで栄養が行き届いていない)



連携基盤の開発  
(API、マイクロサービス)

### 【課題 3】

デジタルサービス開発のスピード不足

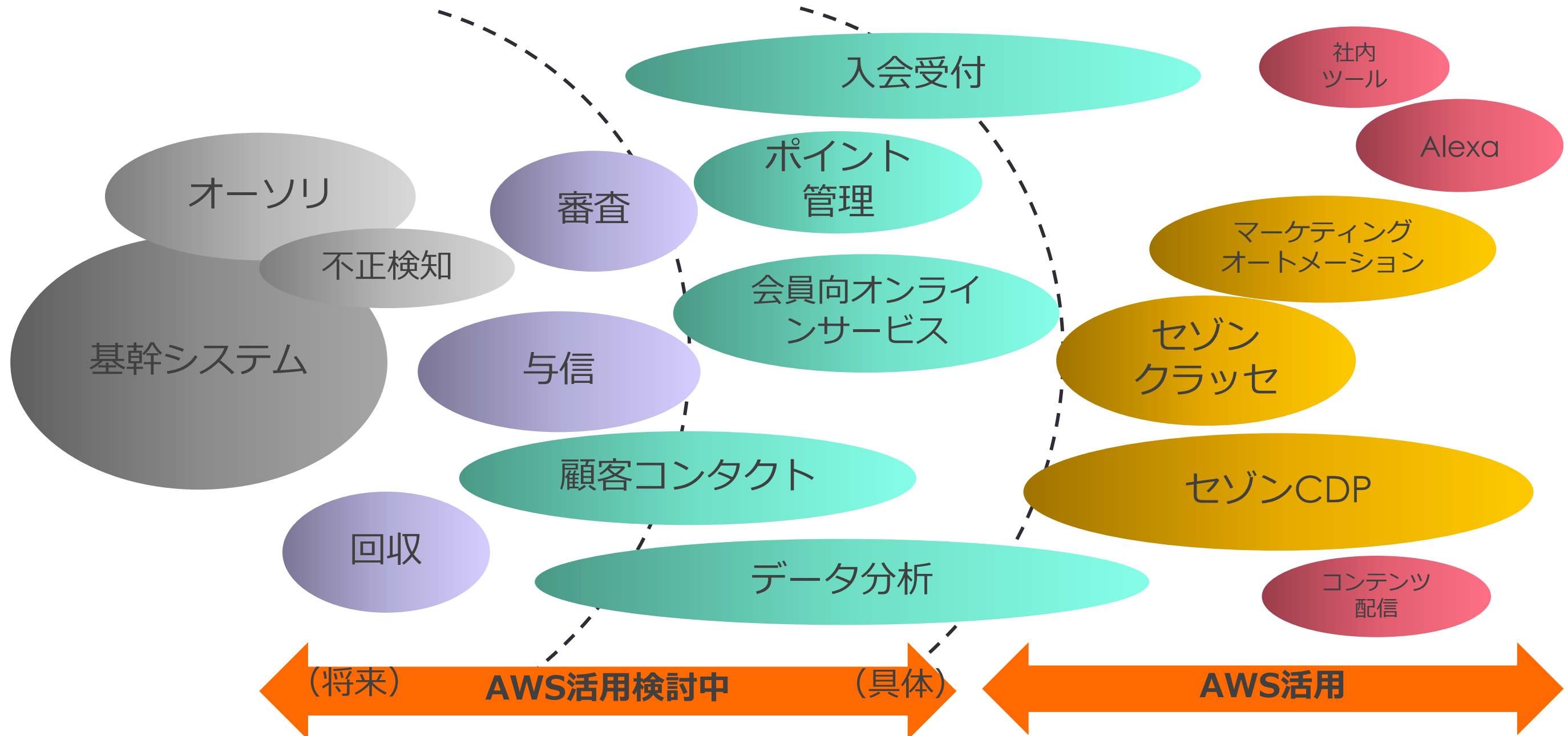


クラウド活用、サービスAPI開発  
内製化、新パートナー開拓

# 全社システムアーキテクチャー 【目標イメージ】

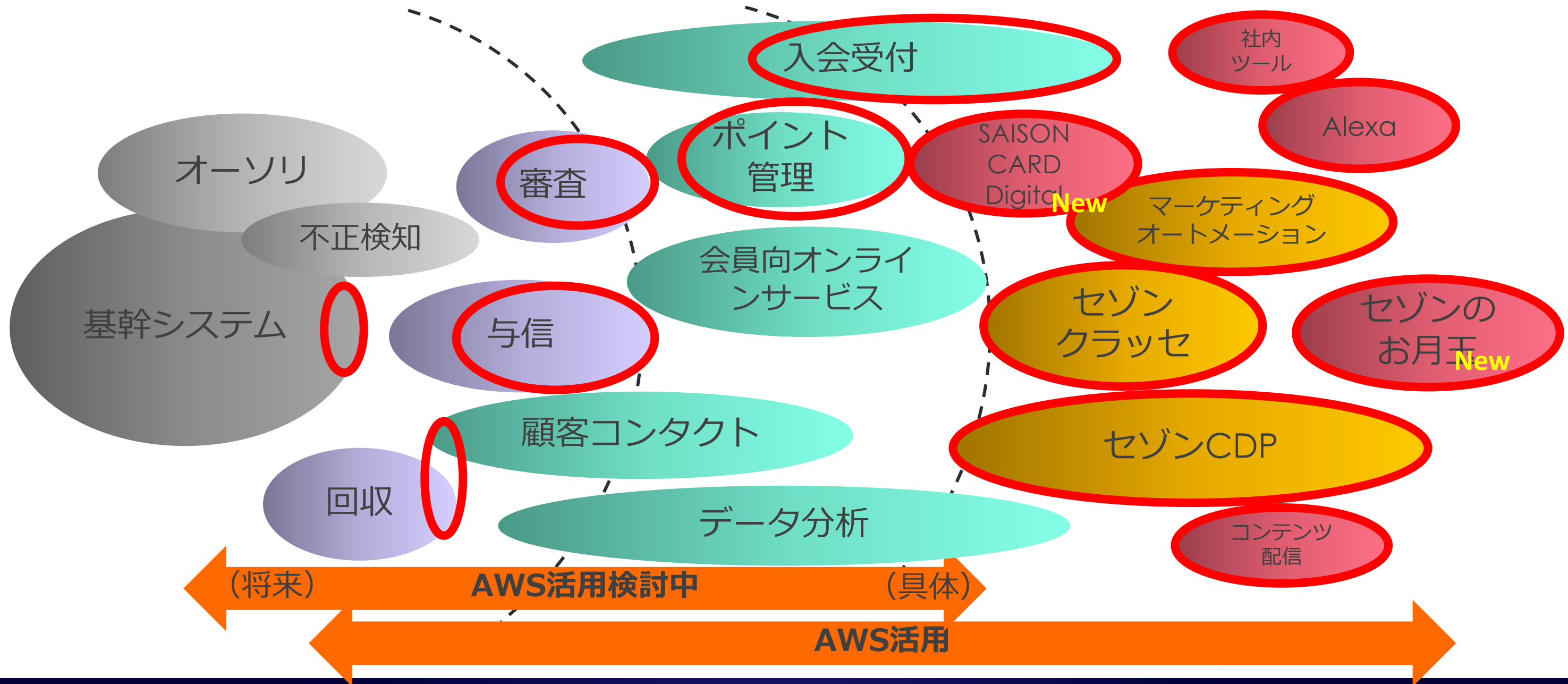


# AWS\* 活用への取り組み（2019年 AWS Summit 時点）



# AWS 活用への取り組み（現在）

➤ 赤の○の箇所で AWS の活用を拡大



# セゾンのお月玉

カード利用金額に応じて抽選券をプレゼント、毎月抽選で1万人に現金1万円が当たる「毎月もらえるお年玉」だから「お月玉」(2019年9月~)



セゾンのお月玉  
毎月1万人に現金1万円が当たる!

そのお買物、  
セゾンカード・UCカードにしとこ。

セゾンカード・UCカードのご利用金額500円(税込)ごとに、現金1万円が当たる抽選券を毎日最大3枚プレゼントいたします。  
毎月抽選で1万人に現金1万円プレゼント!



現金1万円のもらい方

**STEP 1** セゾンカード・UCカードでの500円(税込)以上のお買物!

**STEP 2** セゾンPortal・UC Portalにログイン、抽選券を確認

**STEP 3** 抽選券をいっぱい貯めてチャンスアップ  
翌月15日に抽選結果発表

※当選にカードの裏上乗換が新しいと目的の翌日以降に抽選結果に反映されます。  
※GTMV-7の順番に押しません。

**当たり**  
現金1万円をもらう

**残念**  
1カ月かばすれた場合は翌月チャンスアップ!!  
継続した抽選券を翌月以降も(最大3ヶ月)  
お返しに利用できます!

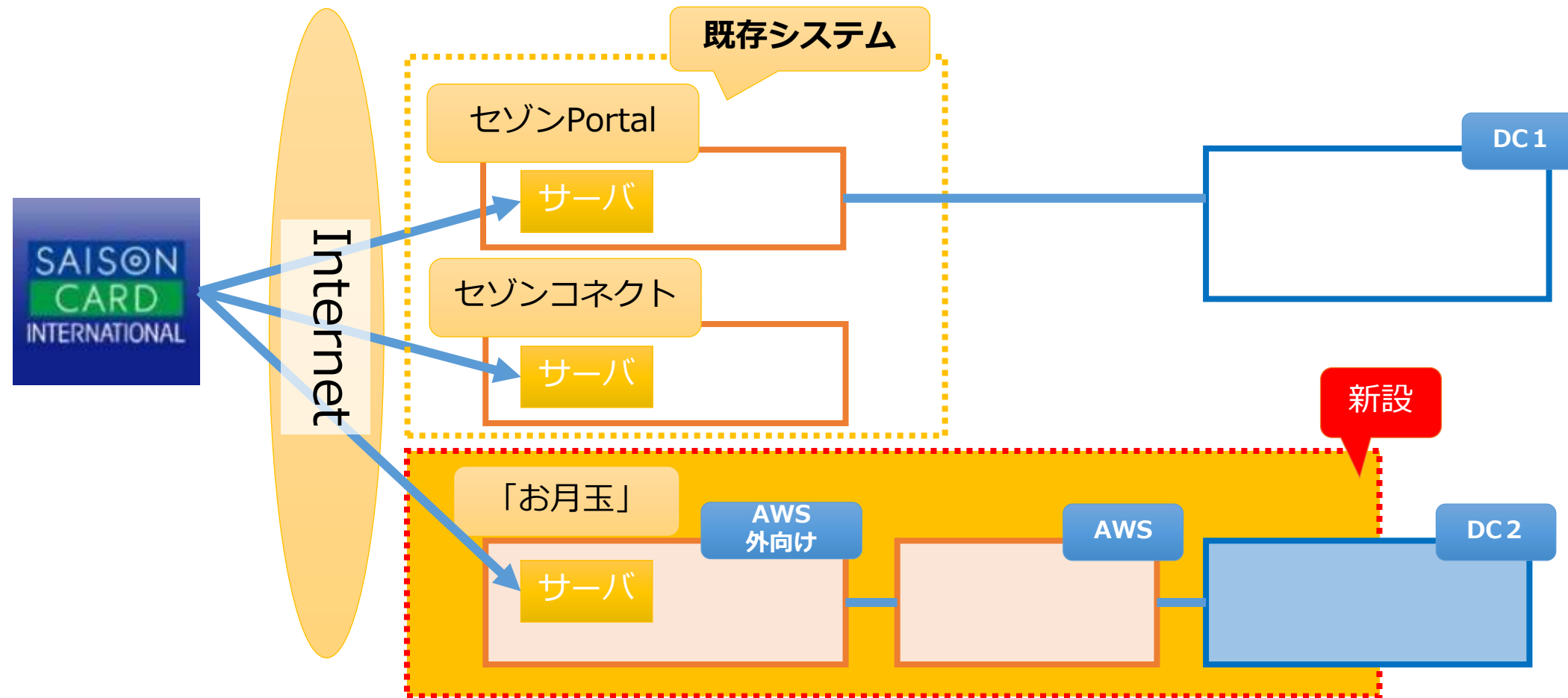
翌月チャンスアップ

(カード会社なのに、、、)  
あえて現金1万円を  
特別な現金書留封筒で送る

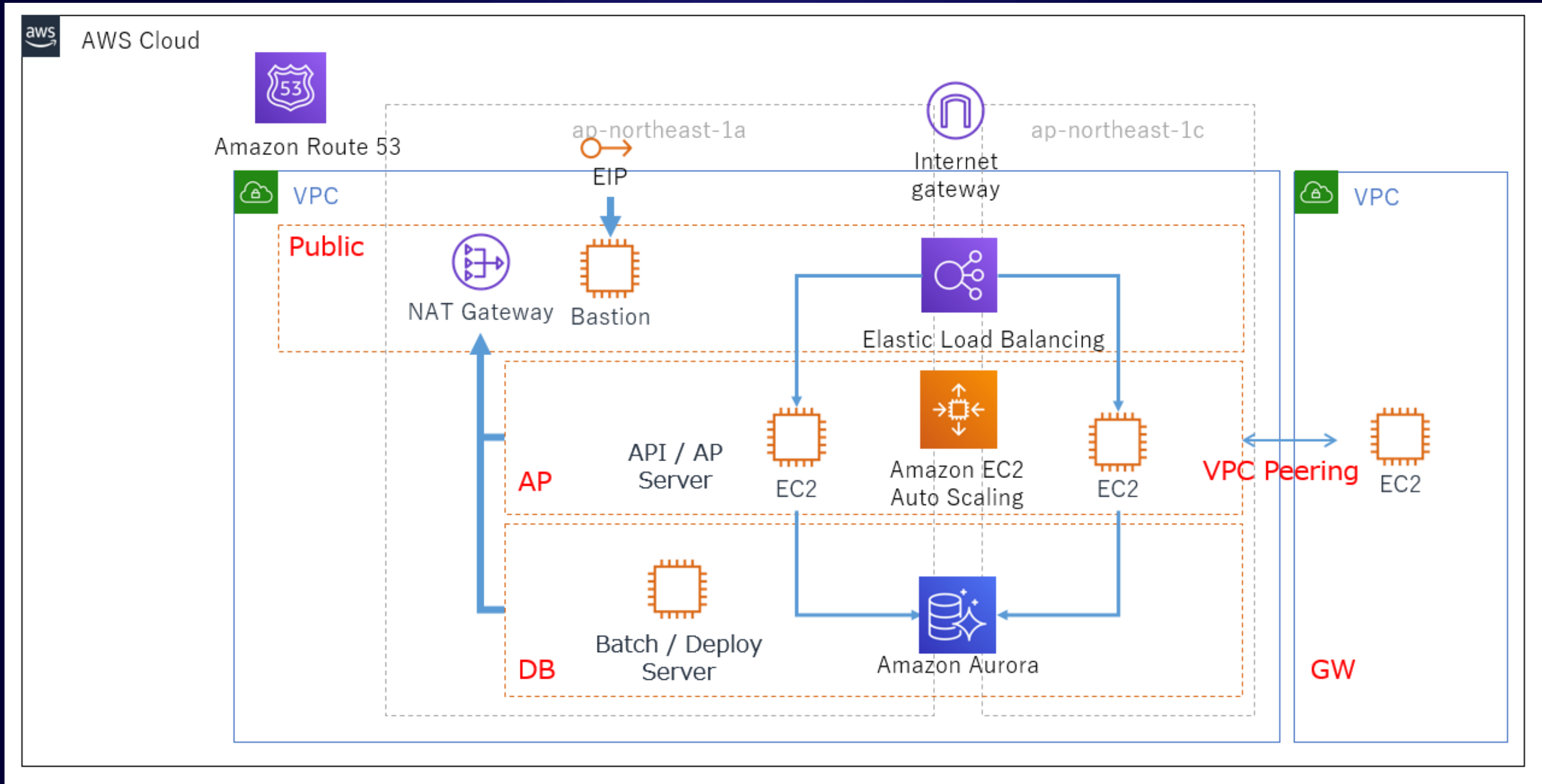
SNSでの反響・・・



# お月玉システム構成



# お月玉 AWS 構成



# SAISON CARD Digital

国内初！ナンバーレスのプラスチックカード！



- ・業界初の完全ナンバーレスカード。最短5分でスマホが財布に。
- ・テクノロジーセンターではこのカードの肝となるアプリ部分を完全内製開発。



# DX推進体制

## Step 1 : デジタル組織を立ち上げる

IT部門

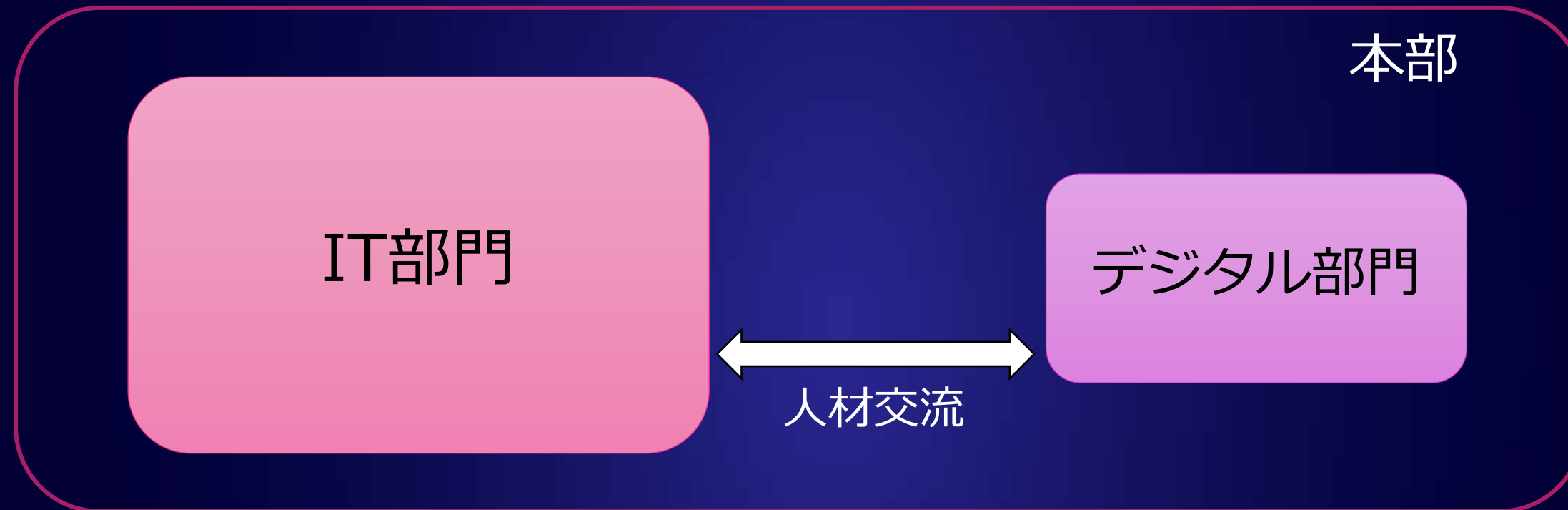
デジタル部門

時間とともに  
弊害が目立つ  
ように

- IT部門はデジタル変化に置いてきぼり
- システム間連携が後手に回る
- 人材シフトが進まない

# DX推進体制

## Step 2 : 組織間連携を強める



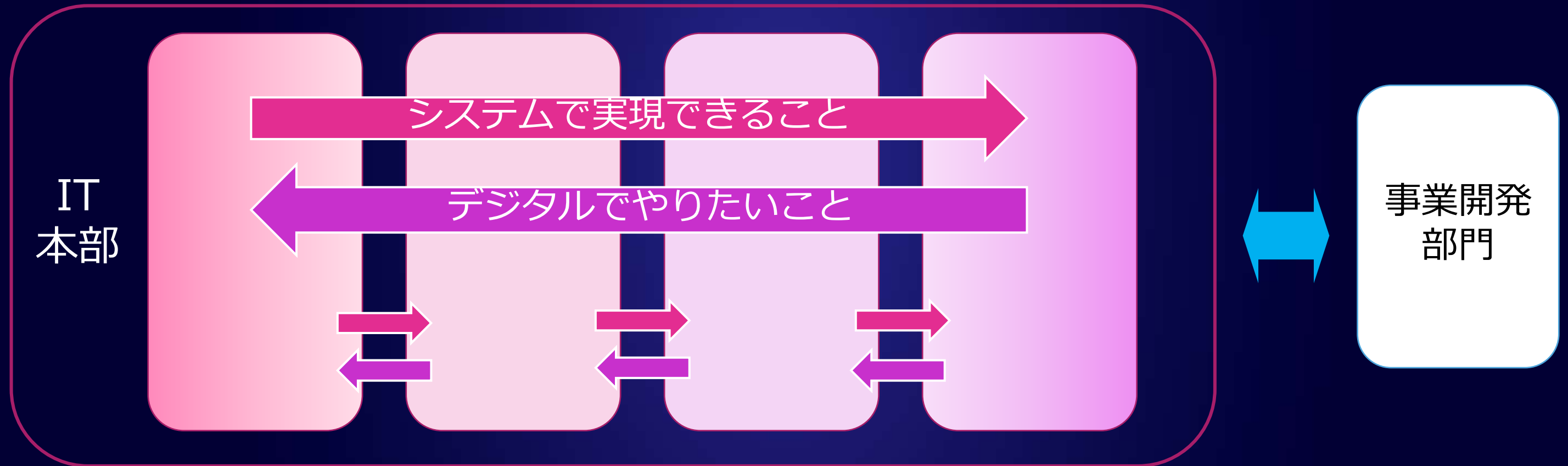
一定の効果  
はあるが  
課題は残る

- 本格的デジタルサービスの開発スピードはなお遅い
- システム共通機能（セキュリティ他）の調整に時間を要する
- カルチャーギャップはなお残る

# DX推進体制

## Step 3 : グラデーション組織

対立概念を捨てる (既存IT/デジタル、Mode1/Mode2、Waterfall/Agile)



スピード重視、健全なる意見対立を生み出す

## 2014年の夏

「小野さんはずっとベンチャーでアジャイルでやってきて、セゾン情報はウォーターフォール中心だと思う。そこの折り合いをどうやってつけているんですか？」

# バイモーダルとは

## バイモーダル

- バイモーダル = ふたつの流儀
- ユニモーダル = ひとつの流儀

## バイモーダルの「ふたつの流儀」

- モード1
- モード2

	モード1	モード2
タイミング	事後的	事前的
性向	安定性重視	速度重視
開発手法	ウォーターフォール	アジャイル
アプリ例	ERP,SCM	CRM,MA
管理部門	IT部門が集中管理	ユーザー部門が分散管理
対象業務	予測可能業務	探索型業務
例えるなら	武士:領地や報酬を死守	忍者:何が有効なのかを探る
誰のためのもの	運用者(オペレーター)	革新者(イノベーター)
重視すること	効率性、ROI	新規性、大きなリターン
車の運転で言うと	リスクを抑えて安全運転	スピード重視で運転
経営	トップダウン	ボトムアップ
規模	大規模	小規模
強み	統率力、実行力	機動力、柔軟性

一部、ZDNet「経済のデジタル化がもたらす企業ITの“バイモーダル”が目指すもの」から引用  
<http://japan.zdnet.com/article/35075658/>

# バイモーダルな組織

「バイモーダル」が意味するもの

- モード1とモード2のどちらが良い、という話ではない
- 両方を兼ね備える組織が強い

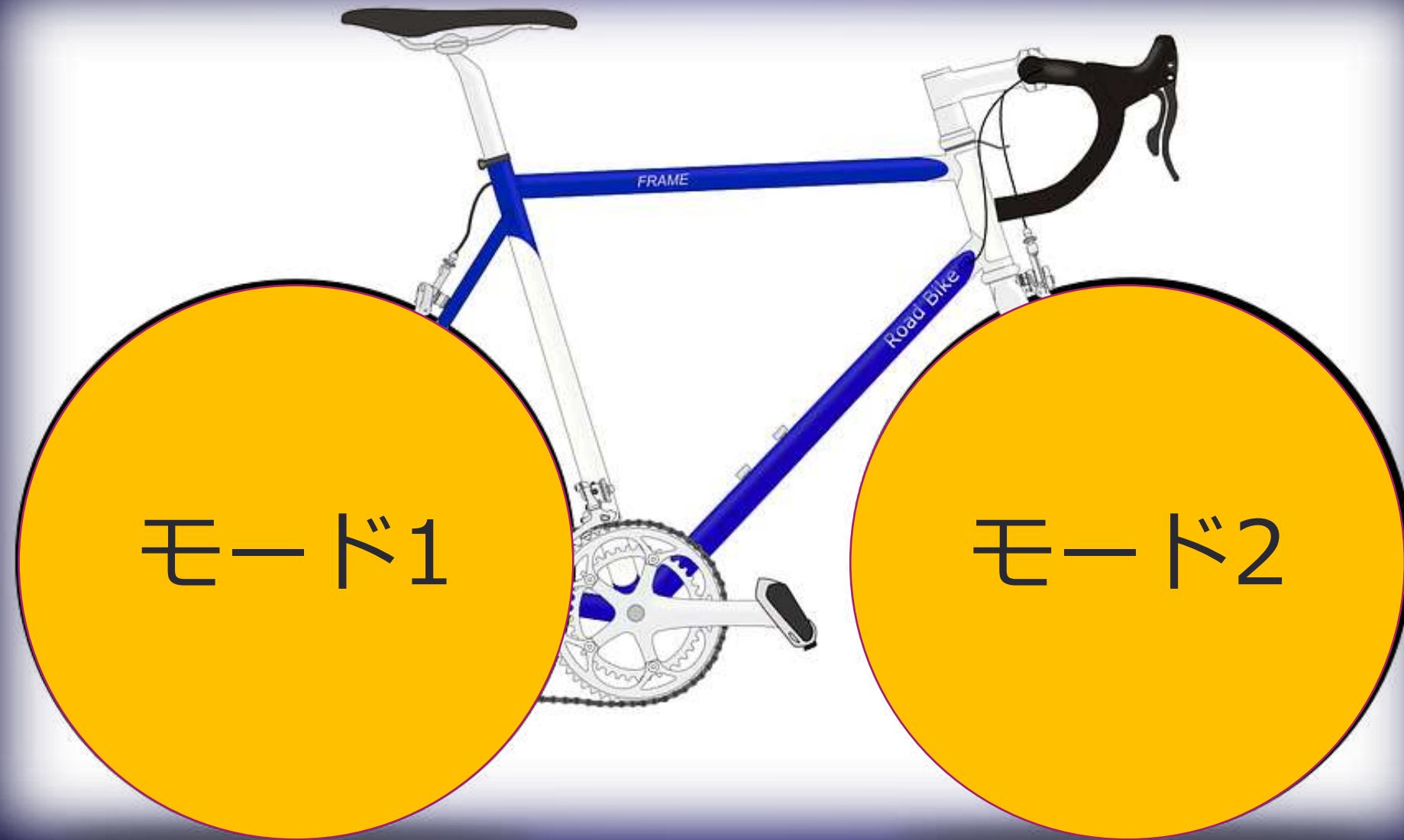
守護者(ガーディアン)

- モード1とモード2の調整役

ガートナーの予測

- 「2017年までにIT組織の75%がバイモーダルの能力を備えるようになる。そのうち半数の組織で混乱が生じる。その原因は文化的な問題に対処しないこと。」
- 「二重人格的要素を取り入れることが必要。」

# 自転車とバイモーターの類似性



# 自転車とバイモーターの類似性

- 両方が存在することで安定する
- 一方(前輪、モード2)が方向を変えながら進むべき方向性を模索する
- もう一方(後輪、モード1)は方向性が決まったら、前輪に少し遅れて、自転車や事業をまっすぐに力強く進める

# HRTの原則

HRTの原則: 優れた開発チームでは、次の3つの価値観が大切にされている。

1. 謙虚さ (Humility)
2. 尊敬 (Respect)
3. 信頼 (Trust)

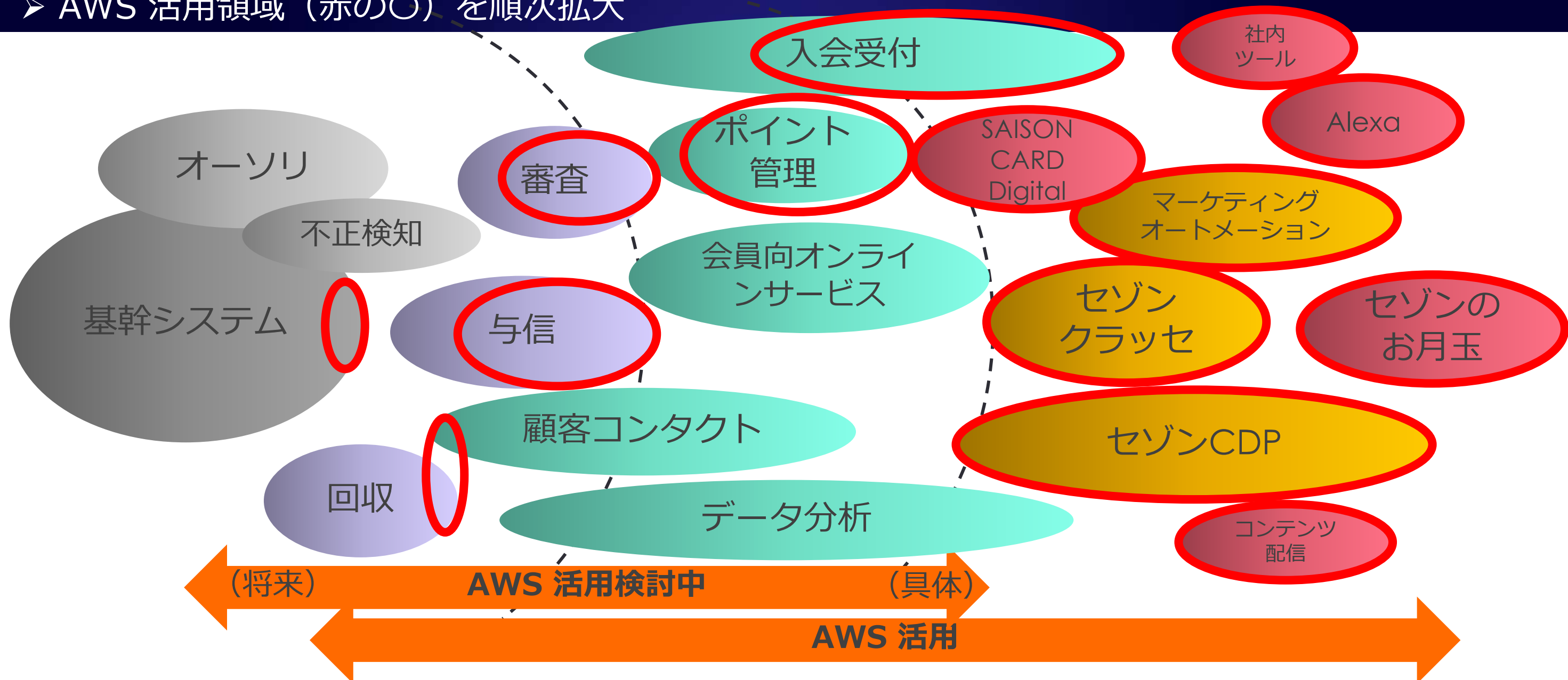
「あらゆる人間関係の衝突は、謙虚・尊敬・信頼の欠如によるものだ」

「プログラマとして成功するには、最新の言語を覚えたり高速なコードを書いたりするだけではいけない。プログラマは常にチームで仕事をする。君が思っている以上に、チームは個人の生産性や幸福に直接影響するのである。」

「*Team Geak* —Googleのギークたちはいかにしてチームを作るのか」より引用

# AWS 活用への取り組み（将来）

- 新規はクラウドファースト
- 既存は計画的にマイグレーション（コスト、EOL、効果等を勘案）
- AWS 活用領域（赤の○）を順次拡大



# Thank you!

小野 和俊

クレディセゾンのDX戦略とクラウド活用

